

町の補助事業を継続する団体



唐原子供神楽
 神楽の伝統を次世代に継承し、発展させ、町内外に発信。
 平成26年3月には、町内の神楽講3団体合同で、神楽イベントを開催しました。

巢狩谷グリーンツーリズム研究会
 地域資源を活かした都市との交流で、地域を活性化。
 平成25年度はピザ窯をつくり、宿泊者がピザ体験ができるようになりました。



老人料理クラブ
 地域の高齢者が「食」を通じた世代間交流。
 毎月1回の昼食づくりを行いました。また、講師を招き、健康生活の研究を行いました。

コスモちよぼら会
 集落を超えた美化活動で故郷を美しく。
 毎月2回の清掃活動を行いました。また、地域や小学校に清掃活動のPRを行いました。



地域づくり活動事業成果発表会

10団体が平成25年度の活動成果とこれからの意気込みを発表

3月23日(日)に、旧中央公民館で、地域づくり活動事業成果発表会を開催しました。当日は3年間の補助事業を卒業する5団体を含む10団体が、制限時間7分間で1年間の成果と平成26年度以降の活動計画を発表しました。発表会は、町の補助金を受けながら活動している団体が、次年度も計画どおり適正な地域づくり活動ができるかどうかといった審査を兼ねています。

審査員は、ふくおかNPOセンター代表の古賀桃子さんをはじめ、地域づくり協議会役員の方々や各団体の代表の方々など18名。古賀さんからは、「今回の発表会を通じて、団体同士の連携がたくさんできているという印象を受けました。補助事業の有無にかかわらず横の繋がりを是非構築してください。このことで地域づくり活動の本当の意義が見えてくると思われます。」とアドバイスをいただきました。

審査の結果、4つの活動団体が承認されました。講評では、地域づくり協議会山下会長から「団体間の連携を図り、楽しく活動していきましょう。地域づくり協議会も協力します」と会場の参加団体に呼びかけました。3年間の補助事業を卒業した団体を含め、皆さんが連携することで大きな力が期待できます。今後の展開がますます楽しみです発表会となりました。

